

## 目次

<b>1 章</b>	<b>臨床的安定性：歯周治療を長期的なゴールに導くキー</b>	<b>10</b>
	臨床的意義 .....	11
<b>2 章</b>	<b>歯周病患者のマネージメント</b>	<b>40</b>
	<b>手技</b> .....	<b>40</b>
	緒言 .....	40
	臨床手技 .....	42
	注意深い包括的な診断の重要性 .....	50
	<b>初診から原因除去療法：初期治療まで</b> .....	<b>60</b>
	患者の診査 / 検査 .....	61
	いつプロービングを行うか .....	68
	プロービングテクニック .....	69
	プロービングの目的 .....	72
	貫通型（THROUGH-AND-THROUGH）の根分岐部病変 .....	84
	抗菌療法 .....	89
	遺伝子検査 .....	94
	歯肉溝滲出液（GCF）を用いた歯周検査 .....	95
	<b>初期治療</b> .....	<b>97</b>
	歯周治療の第一段階としての原因除去療法（初期治療） .....	97
	歯周治療のゴール .....	98
	非外科的インスツルメンテーション：スケーリング・ルートプレーニングから 歯根面のデブライドメントへの転換期 .....	99
	<b>プロトコール</b> .....	<b>100</b>
	推奨されるプロトコール .....	105
	<b>過度なインスツルメンテーションが及ぼす審美的影響</b> .....	<b>110</b>
	再生療法における外科治療においては初期治療を行わない .....	114
	口蓋面溝の非外科的治療 .....	116
	非外科的インスツルメンテーション前の審美的評価 .....	117
	<b>原因除去療法の再評価</b> .....	<b>120</b>
	来院2回のプロトコール例：確定的な治療 .....	130
	来院2回のプロトコール例：非確定的な治療 .....	136
	来院3回のプロトコール例 .....	142
<b>3 章</b>	<b>原因除去療法</b>	<b>146</b>
	<b>セルフケア</b> .....	<b>146</b>
	ブラッシング .....	148
	咬合面のブラッシング .....	152
	舌のブラッシング .....	153
	シングルタフトブラシ .....	154
	医療用ガーゼ、使い捨てタオル、指歯ブラシ .....	154
	歯間ブラシ .....	157
	デンタルフロス .....	160
	歯磨剤 .....	162
	洗口剤 .....	162
	プラーク染色剤 .....	162
	<b>非外科的インスツルメンテーション</b> .....	<b>164</b>
	歯石の探知 .....	164

機械的治療	170
機械的なインスツルメンテーション：操作方法	174
手用器具によるインスツルメンテーション	185
非外科的歯周治療用器具の分類	188
非外科的歯周治療における手用器具でのインスツルメンテーション：操作方法	196
<b>4章 インプラント周囲炎：非外科的治療アプローチ</b>	<b>254</b>
定義	254
病因	256
リスクファクター	257
有病率	259
インプラントの生存 vs インプラントの成功	262
インプラントに関連する種々の臨床状態の分類	263
識別	265
プロービング	266
X線写真による評価	271
天然歯 vs インプラント：主な相違点	271
歯周疾患 vs インプラント周囲疾患：主な相違点	273
インプラント上におけるバイオフィームおよび石灰化沈着物形成の違い	278
予防	279
インプラント周囲炎の治療：非外科的歯周アプローチ	281
臨床目的	283
日常のホームケア	283
専門的で包括的な歯肉縁下のデブリドメント	286
大量の沈着物があった場合の段階的な操作手順	295
医原性のインプラント周囲炎に対する段階的な操作手順	297
非外科的プロトコール：要約	300
非外科的プロトコール	301
インプラント周囲粘膜炎の非外科的治療プロトコール	303
歯肉増殖を伴うインプラント周囲粘膜炎の非外科的治療プロトコール	306
インプラント周囲炎の非外科的治療プロトコール	308
メンテナンス治療の意義	312
<b>5章 メンテナンス</b>	<b>314</b>
定義	314
治療の目的とメンテナンスの生物学的な根拠	315
いつサポータティブペリオドンタルセラピーを開始すればよいのか	316
誰がメンテナンスに責任を持つのか	319
サポータティブセラピーのメリット	319
定期的なリコール予約の頻度	320
コンプライアンスまたはアドヒアランス	321
フォローアップのリコール時の治療手順	322
臨床的な不安定性に対処するときの戦略	331
参考文献	336